

\*\*\*\*\*  
第 27 回根研究集会 11 月 24 日(土)  
福島テルサ(福島市)  
詳細は、次号に掲載します。  
\*\*\*\*\*

## 2008 年

第 5 回国際作物学会議 4 月 13-18 日  
5th International Crop Science Congress - Crop Science 2008: Recognizing Past Achievements, Meeting Future Needs! ; April 13-18, 2008; Jeju, Korea  
[http://www.cropscience2008.com/](http://www.cropsscience2008.com/) ; E-mail: [sukhalee@snu.ac.kr](mailto:sukhalee@snu.ac.kr) (Prof. Suk-Ha Lee)

## 2009 年

第 10 回国際生態学会議 8 月 16 日-21 日 *New*  
10th International Congress of Ecology  
August 16-21, 2009; Brisbane, Australia  
[http://www.intecol.net/pages/s003\\_01.php?table=Event&cate=1&mode=view&idx=64](http://www.intecol.net/pages/s003_01.php?table=Event&cate=1&mode=view&idx=64)

## 2011 年

第 18 回国際植物学会議 7 月 17 日-23 日 *New*  
XVIII International Botanical Congress  
July 17 - 23, 2011; Melbourne, Australia  
<http://www.asiatraveltips.com/news05/277-Melbourne.shtml>

---

---

規模の大小にかかわらず、植物・土壌・環境など、根に関わりのある学術集会の情報をお寄せ下さい。  
E-mail: [neken2007@jsrr.jp](mailto:neken2007@jsrr.jp)

---

---

## 若手農林水産研究者表彰の候補者募集

農林技術会議事務局より、下記の案内が届いております。どうぞ、積極的にご応募下さい。  
なお、応募は、研究会経由ではなく、各所属機関からの推薦の形となるようです。詳細は、4 月に農林水産技術会議事務局のホームページに掲載される募集要項をご覧ください。

若手農林水産研究者表彰の応募を 4 月より開始します。賞金は 200 万円で、受賞者数は毎年 3 名以内です。昨年は愛知県農業総合試験場の武井真理さんが「フタスジヒメハムシ幼虫による大豆根粒食害の解明とその対策技術の開発」で受賞されています。これは、農家圃場で大豆の根系を詳しく調べ、大豆の減収の原因がフタスジヒメハムシの大豆根粒食害にあることを突き止め、その対策技術の開発したものです。このように、農林水産業の発展につながる内容であれば、根の研究でも受賞可能です。本表彰の趣旨を理解していただき、ご応募いただけることを期待しています。詳しくは、農林水産技術会議事務局のホームページ ([http://www.s.affrc.go.jp/docs/researcher\\_praise/wakate\\_commendaton.htm](http://www.s.affrc.go.jp/docs/researcher_praise/wakate_commendaton.htm)) をご覧ください。

(農林水産技術会議事務局 福島陽)